

# 目次

領域	単元番号	単元名	ページ	年間予定	学習日	復習日	理解度(○△×)	
分野別演習	数と計算	1	正負の数	4		/	/	○ △ ×
		2	文字式	8		/	/	○ △ ×
		3	式の計算①	12		/	/	○ △ ×
		4	式の計算②	16		/	/	○ △ ×
		5	平方根	20		/	/	○ △ ×
	方程式	1	1次方程式	24		/	/	○ △ ×
		2	連立方程式	28		/	/	○ △ ×
		3	2次方程式	32		/	/	○ △ ×
	関数	1	比例・反比例	36		/	/	○ △ ×
		2	1次関数	40		/	/	○ △ ×
		3	2乗に比例する関数	44		/	/	○ △ ×
	図形	1	平面図形	48		/	/	○ △ ×
		2	空間図形	52		/	/	○ △ ×
		3	平行と合同	56		/	/	○ △ ×
		4	三角形と四角形	60		/	/	○ △ ×
		5	相似と円周角	64		/	/	○ △ ×
		6	三平方の定理	68		/	/	○ △ ×
	資料の活用		資料の活用	72		/	/	○ △ ×

領域	単元番号	単元名	ページ	年間予定	学習日	復習日	理解度(○△×)
入試小問演習	1-①	数と計算	76		/	/	○ △ ×
	1-②	数と計算	96		/	/	○ △ ×
	2-①	方程式	115		/	/	○ △ ×
	2-②	方程式	124		/	/	○ △ ×
	3	関数	131		/	/	○ △ ×
	4	図形	138		/	/	○ △ ×
	5	資料の活用	153		/	/	○ △ ×



## 1 正負の数の意味

学習日 月 日

次の問いに答えなさい。

□ (1) 東へ3km進むことを「+3km」と表すと、西へ5km進むことはどのように表されるか。

✎ 1

□ (2) 次の数の絶対値を答えなさい。

□ ① -17

✎ 1

□ ② -4.3

✎ 1

□ ③  $-\frac{11}{13}$

✎ 1

□ (3) 絶対値が1よりも大きく、 $\frac{7}{2}$ よりも小さい整数をすべて答えなさい。

✎ 3

□ (4) 次の空欄にあてはまる不等号を答えなさい。

□ ①  $-11(\quad) - 3$

✎ 1

□ ②  $-1.7(\quad) - 17$

✎ 1

□ ③  $+\frac{14}{3}(\quad) - \frac{9}{2}$

✎ 1

## 2 正負の数の加減

学習日 月 日

次の計算をしなさい。

□ (1)  $(+5) + (-8)$

✎ 1

□ (2)  $(-7) + (+2)$

✎ 1

□ (3)  $-3 + (-1)$

✎ 1

□ (4)  $(-6) - (+4)$

✎ 1

□ (5)  $(-9) - (-1)$

✎ 1

□ (6)  $4 - (-5)$

✎ 1

□ (7)  $-9 + 14$

✎ 1

□ (8)  $-12 + 8$

✎ 1

□ (9)  $-23 + 17$

✎ 1

□ (10)  $8 - 32$

✎ 1

□ (11)  $-11 - 7$

✎ 1

□ (12)  $-13 - 15$

✎ 1

□ (13)  $-2.5 + 1.3$

✎ 1

□ (14)  $\frac{1}{3} - \frac{1}{2}$

✎ 1

□ (15)  $-\frac{1}{4} + 1.25$

✎ 2

□ (16)  $-2 + 6 - 7$

✎ 1

□ (17)  $8 + (-7) - 6$

✎ 1

□ (18)  $4 - (-8) + (-1)$

✎ 1

**3 正負の数の乗除**

学習日 月 日

次の計算をしなさい。

□ (1)  $5 \times (-4)$

**1**

□ (2)  $-65 \div 13$

**1**

□ (3)  $-72 \div (-9)$

**1**

□ (4)  $4 \times (-3) \div 2$

**1**

□ (5)  $-12 \div 5 \times (-10)$

**1**

□ (6)  $-63 \div 7 \div (-3)$

**1**

□ (7)  $-8^2$

**1**

□ (8)  $-4^2 \times 2$

**2**

□ (9)  $-15 \times (-6) \div (-3)^2$

**2****4 正負の数の四則計算**

学習日 月 日

次の問いに答えなさい。

□ (1) 次の計算をしなさい。

□ ①  $-6 \times 2 + 5$

**1**

□ ②  $13 + 3 \times (-7)$

**1**

□ ③  $(-1 + 8) \times 4$

**1**

□ ④  $15 \div (-3) + 10$

**1**

□ ⑤  $-5 + 45 \div (-9)$

**1**

□ ⑥  $-16 \div (-7 + 3)$

**1**

□ ⑦  $-5 \times 3 + (-18) \div 6$

**1**

□ ⑧  $-8 - (2 - 7) \times 3$

**2**

□ ⑨  $-5^2 - 11 \times (-3)$

**3**

□ (2) 右の表は、ある場所で正午の気温を  
**3** 月曜日から金曜日まで調べ、 $20^\circ\text{C}$ との  
 差を正負の数を用いて表したものであ  
 る。5日間の平均気温を求めなさい。

曜日	月	火	水	木	金
$20^\circ\text{C}$ との差( $^\circ\text{C}$ )	+1.2	+2.3	-3.1	-3.3	+0.9

# 確認テスト

得点

/50

学習日 月 日

**1** 次の問いに答えなさい。

[4点×2]

(1) 絶対値が7である数をすべて答えなさい。

**2**

(2) 次の数の大小を、不等号を使って表しなさい。

**1**

-5, 8, -9

**2** 次の計算をしなさい。

[4点×8]

(1)  $7 + (-6) - (-3)$

**1**

(2)  $(-4) \times (-8)$

**1**

(3)  $56 \div (-7)$

**1**

(4)  $9 \times (-4) \times 2$

**1**

(5)  $(-15) \times 6 \div (-5)$

**1**

(6)  $-18 \div 6 + 2 \times (-3)$

**2**

(7)  $43 + 5 \times (-4 - 9)$

**2**

(8)  $4 \times (-2)^2 + 8 \div (-2)$

**2**

**3** 次の表は、ある日の5つの都市の最高気温を、名古屋の最高気温  $23^{\circ}\text{C}$  を基準として表したものである。

この日の5つの都市の最高気温の平均を求めなさい。

[10点]

都市	札幌	東京	名古屋	大阪	福岡
名古屋との差( $^{\circ}\text{C}$ )	-8	-4	0	+3	-1

**2**